

目次

はじめにプロテクトを セットアップします 1

- 1 ネット認証ライセンス（占有）のセットアップ 2
- 2 ネット認証ライセンス（共有）のセットアップ 4
- 3 ネット認証ライセンス（LAN）のセットアップ 6
- 4 USBプロテクト【SNS-W】のセットアップ 8
- 5 USBプロテクト【SNS-LAN-X】のセットアップ... 10
- 6 プロテクト Q&A 14

電子納品ツールを セットアップします 19

- 1 新規インストールの手順 20

セットアップの前に確認してください

Check セットアップ時の権限について

プロテクトおよび各プログラムをセットアップする場合は、Administrators グループに所属しているユーザーや、「コンピュータの管理者」のユーザーでログオンする必要があります。

Check セキュリティソフトによる警告について

お使いのセキュリティソフトによっては、セットアップ時に警告メッセージが表示される場合があります。警告が表示された場合には、セキュリティソフトなどの常駐プログラムを終了してから、セットアップをおこなってください。

Check データのバックアップをおこなってください

セットアップやアンインストールをおこなう場合は、必要なデータは必ずバックアップしてください。バックアップの手順については、各ヘルプ、またはマニュアルをご覧ください。

お客様が作られたデータはお客様にとって大切な財産です。万が一の不慮の事故による被害を最小限にとどめるために、お客様御自身の管理・責任において、データは必ず定期的に 2 か所以上の別の媒体（HDD、CD、DVD など）に保存してください。

また、いかなる事由におきましても、データの破損により生じたお客様の損害は、弊社では補償いたしかねますのでご了承ください。

はじめにプロテクトを セットアップします

ご購入されたプロテクトの形式に合わせて、
各ページを参照してプロテクトをセットアップしてください。

1. ネット認証ライセンス（占有）のセットアップ	2
2. ネット認証ライセンス（共有）のセットアップ	4
3. ネット認証ライセンス（LAN）のセットアップ	6
4. USBプロテクト【SNS-W】のセットアップ	8
5. USBプロテクト【SNS-LAN-X】のセットアップ	10
6. プロテクト Q&A	14

プロテクトの形式は、
「お客様控（構成表）兼プロテクト装置保証書」
にも記載されていますので、ご確認ください。

お客様控（構成表）兼プロテクト装置保証書

出荷プロテクト ○○○○

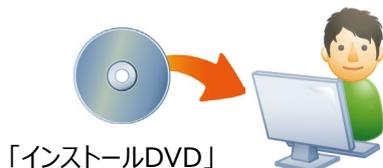
1 ネット認証ライセンス（占有）のセットアップ

「ネット認証ライセンス（占有）」をご購入されたお客様は、以下の手順でプロダクトをセットアップしてください。

※ プロダクトIDの認証時には、インターネットに接続された環境が必要です。

Step1 | ネット認証ライセンスのインストール

1. コンピューターに、「インストールDVD」をセットします。



2. [ネット認証ライセンス] ボタンを押します。
(画面のデザインは、商品によって異なります。)

TREND-ONE シリーズの場合



Mercury-ONE シリーズの場合



※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [Install.exe] を実行してください。

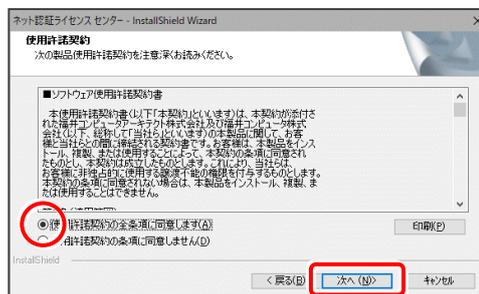
3. コンピューターの日時を確認し、
[ネット認証ライセンス] ボタンを押します。



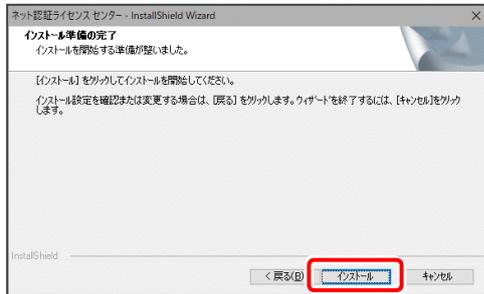
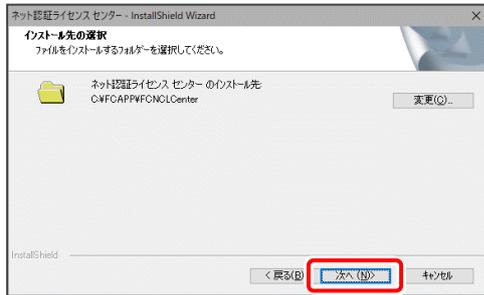
4. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



[使用許諾契約の全条項に同意します] を選択します。



(次ページへ続きます)

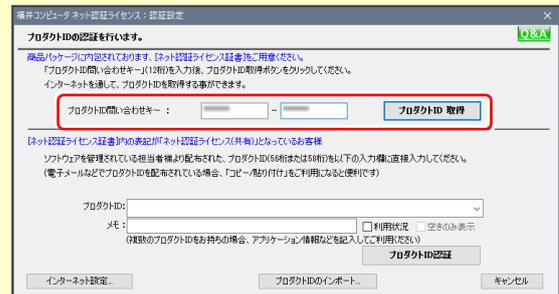


※ 再起動が必要なメッセージが表示された場合は、メッセージに従って再起動してください。

プログラムの初回起動時に、プロダクトIDの認証をおこなってください

ネット認証ライセンスを初めて使用される場合は、プログラムの初回起動時に「認証設定」の画面が表示されます。（下画面）

「プロダクトID問い合わせキー」を入力して、「ネット認証ライセンス」のプロダクトIDを認証してください。



「プロダクトID問い合わせキー」は 6桁+6桁 で、送付される「ネット認証ライセンス証書（占有）」に記載されています。

ネット認証ライセンス証書（占有）

ネット認証ライセンス プロダクトID問い合わせキー

○○○○○○ - △△△△△

以上でネット認証ライセンス（占有）のセットアップは完了です。

続けてプログラムのインストールをおこなってください。

P.19へ

2 ネット認証ライセンス（共有）のセットアップ

「ネット認証ライセンス（共有）」をご購入されたお客様は、以下の手順でプロジェクトをセットアップしてください。

※ プロダクトIDの認証時には、インターネットに接続された環境が必要です。

ソフトウェア管理者の方へ

ライセンスの認証で必要になる「プロダクトID」は、送付される「ネット認証ライセンス証書（共有）」に記載されています。

ソフトウェア管理者の方は、あらかじめどの利用者（コンピューター）がどの「プロダクトID」を使用するかを決めて配布してください。

ネット認証ライセンス証書（共有）

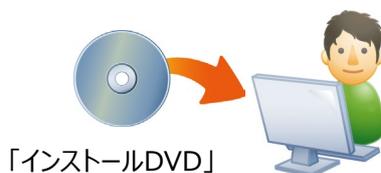
プロダクトID

○○○○○○○○○-△△△△……

□□□□□□□-××××……

Step1 | ネット認証ライセンスのインストール

1. コンピューターに、「インストールDVD」をセットします。



2. [ネット認証ライセンス] ボタンを押します。
(画面のデザインは、商品によって異なります。)

TREND-ONE シリーズの場合



※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [Install.exe] を実行してください。

Mercury-ONE シリーズの場合

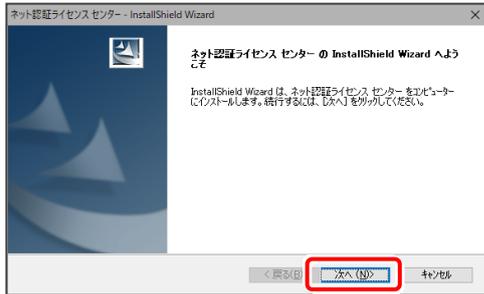


3. コンピューターの日時を確認し、
[ネット認証ライセンス] ボタンを押します。

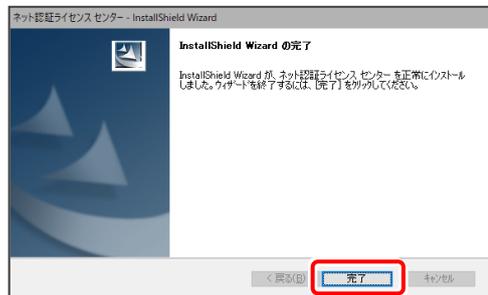
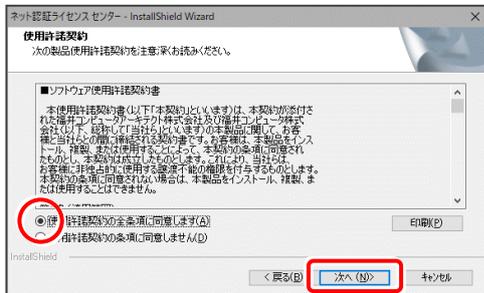


(次ページへ続きます)

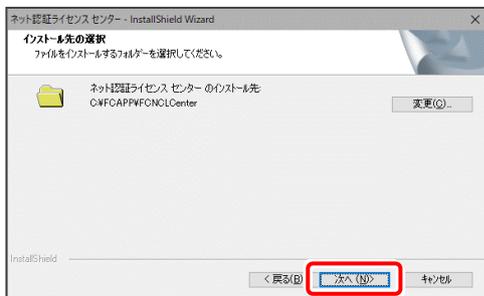
4. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



[使用許諾契約の全条項に同意します] を選択します。



※ 再起動が必要なメッセージが表示された場合は、メッセージに従って再起動してください。



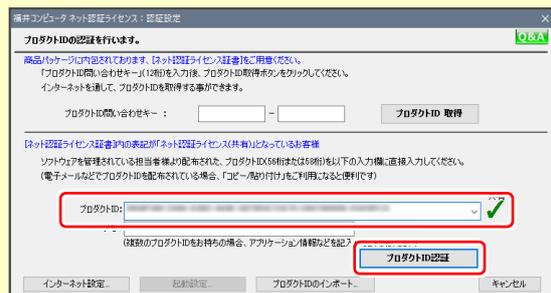
以上でネット認証ライセンス（共有）のセットアップは完了です。
続けてプログラムのインストールをおこなってください。

P.19へ

プログラムの初回起動時に、プロダクトIDの認証をおこなってください

ネット認証ライセンスを初めて使用される場合は、プログラムの初回起動時に「認証設定」の画面が表示されます。（右画面）

「プロダクトID」を入力して、「ネット認証ライセンス」のプロダクトIDを認証してください。



3 ネット認証ライセンス (LAN) のセットアップ

「ネット認証ライセンス (LAN)」をご購入されたお客様は、以下の手順でライセンス管理用のサーバーにプロジェクトをセットアップしてください。

- ※ プロダクトIDの認証時には、インターネットに接続された環境が必要です。
- ※ サーバーの再起動が必要になる場合がありますので、ご注意ください。

Step1 | ネット認証LANサーバーのインストール (サーバー)

1. ライセンス管理用のサーバーに「インストールDVD」をセットします。



2. セットアップ画面の [ネット認証ライセンス LANモードサーバー] を押します。
(画面のデザインは、商品によって異なります。)

TREND-ONE シリーズの場合

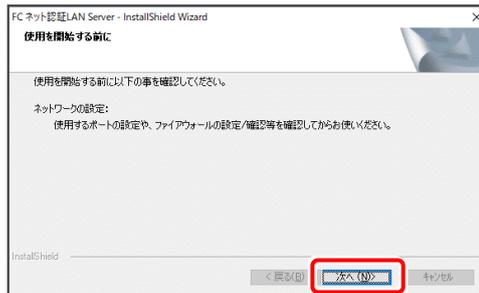
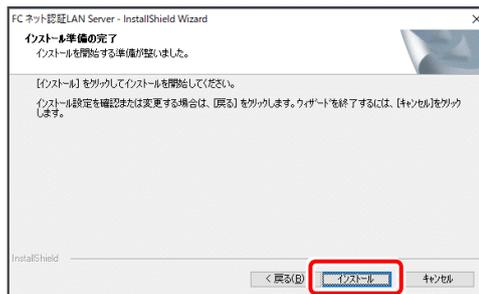


Mercury-ONE シリーズの場合



※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [Install.exe] を実行してください。

3. 表示される画面に従って、ネット認証LANサーバーをインストールします。



(次ページへ進みます)

4. [FC ネット認証LAN サービスコントローラ をすぐに起動する] にチェックを付けて [完了] を押します。



※ 再起動が必要な場合は、メッセージに従って再起動してから次の手順に進みます。

(続いて「Step2」へ進みます)

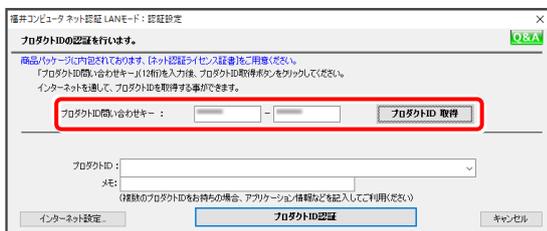
Step2 | プロダクトIDの認証 (サーバー)

1. [FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール] 画面の、[ライセンス認証] を押します。

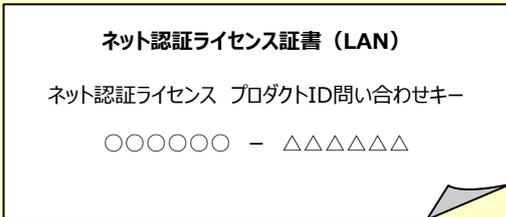


※ 上記画面が表示されていない場合は、Windowsの [スタート] メニューから、[FC ネット認証LAN Server] - [FC ネット認証LAN サービスコントローラ] を起動してください。

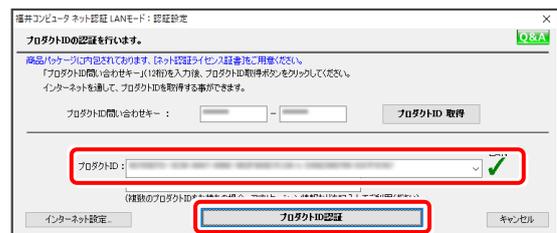
2. [認証設定] 画面が表示されますので、[プロダクトID問い合わせキー] を入力して、[プロダクトID取得] を押します。



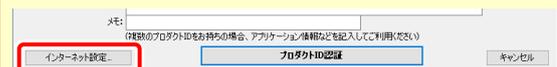
※ 「プロダクトID問い合わせキー」は 6桁+6桁 で、送付される「ネット認証ライセンス証書 (LAN)」に記載されています。



3. [プロダクトID] が取得されたのを確認し、[プロダクトID認証] を押します。



※ プロダクトIDの取得や認証が正常にできない場合は、[インターネット設定] を押して、プロキシ設定を変更してみてください。



4. ライセンス情報が取得されたことを確認し、[閉じる] を押します。



以上でネット認証ライセンス (LAN) のセットアップは完了です。
続けてプログラムのインストールをおこなってください。

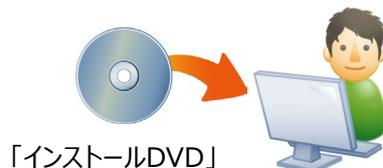
4 USBプロテクト【SNS-W】のセットアップ

「USBプロテクト【SNS-W】」をご購入されたお客様は、以下の手順でプロテクトをセットアップしてください。

※ コンピューターが再起動されます。起動中のアプリケーションは終了しておいてください。

Step1 | USBプロテクトセットアップ

1. コンピューター（クライアント）に、「インストールDVD」をセットします。



※ 重要！！

USBプロテクトは、まだコンピューターに装着しないでください。



2. セットアップ画面の「USBプロテクトをお使いの方はこちらへ」をクリックします。
（画面のデザインは、商品によって異なります。）

TREND-ONE シリーズの場合



Mercury-ONE シリーズの場合



※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [Install.exe] を実行してください。

（次ページへ続きます）

3. [SNS-W] ボタンを押します。



USBプロテクトがコンピューターから外されている事を確認後、[はい] ボタンを押します。



※ 重要！！

他社のソフトウェアで使用しているUSBプロテクトがある場合は、そのUSBプロテクトも外してください。

[OK] ボタンを押してコンピューターを再起動します。



4. コンピューターの再起動後、USBプロテクトを装着します。



自動的にデバイスドライバーソフトウェアがインストールされ、プロテクトが認識されます。

以上でUSBプロテクト【SNS-W】のセットアップは完了です。
続けてプログラムのインストールをおこなってください。



5 USBプロテクト【SNS-LAN-X】のセットアップ

「USBプロテクト【SNS-LAN-X】」をご購入されたお客様は、以下の手順でプロテクトをセットアップしてください。

※ サーバーが再起動されます。起動中のアプリケーションは終了しておいてください。

Step1 | システムセットアップ (サーバー)

1. ライセンス管理用のサーバーに、「SNS-LAN-X用ライセンスCD」をセットします。



SNS-LAN-X用ライセンスCD (サーバー)

※ 重要！！

USBプロテクトは、まだサーバーに装着しないでください。

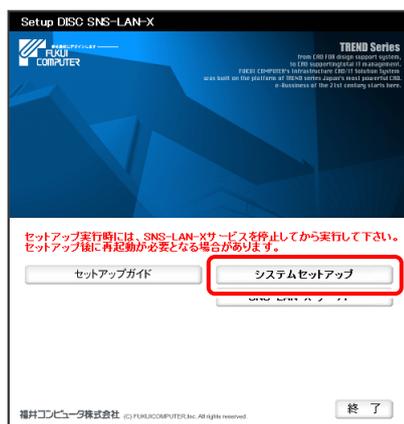


「SNS-LAN-X用ライセンスCD【更新用】」をお持ちのお客様は

プログラムのバージョンアップ時や、プログラムの追加購入時に発送される「SNS-LAN-X用ライセンスCD【更新用】」をお持ちのお客様は、最新の「SNS-LAN-X用ライセンスCD【更新用】」を使用してください。

(古い「SNS-LAN-X用ライセンスCD」は使用しないでください。バージョンアップしたプログラムや追加購入したプログラムが動かなくなる場合があります。)

2. セットアップ画面の「システムセットアップ」ボタンを押します。



※ 上記画面が表示されない場合は、「SNS-LAN-X用ライセンスCD」内の「Install.exe」を実行してください。

「SNS-LAN-X」で使用するポートについて

「SNS-LAN-X」では、UDPの「5093」ポートを使用して通信を行います。

(次ページへ続きます)

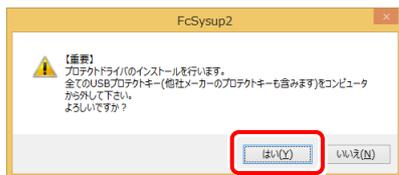
3. USBプロテクトの画像のボタンを押します。



[SNS-LAN-X] ボタンを押します。



USBプロテクトがサーバーから外されている事を確認後、[はい] ボタンを押します。



※ 重要！！

他社のソフトウェアで使用しているUSBプロテクトがある場合は、そのUSBプロテクトも外してください。

[OK] ボタンを押してサーバーを再起動します。



4. サーバーの再起動後、USBプロテクトを装着します。

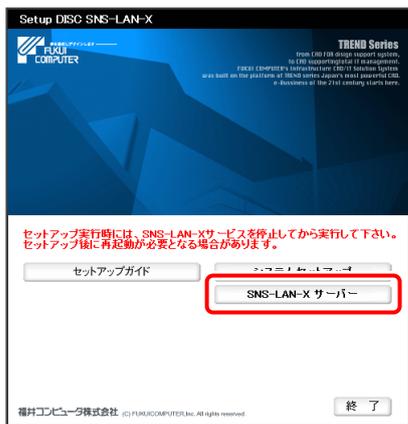


自動的にデバイスドライバソフトウェアがインストールされ、プロテクトが認識されます。

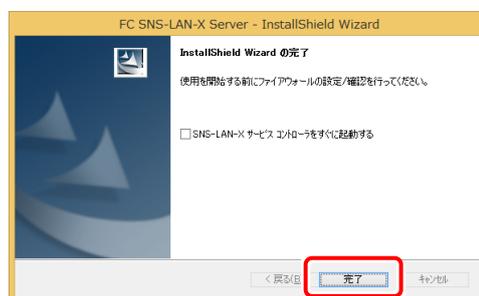
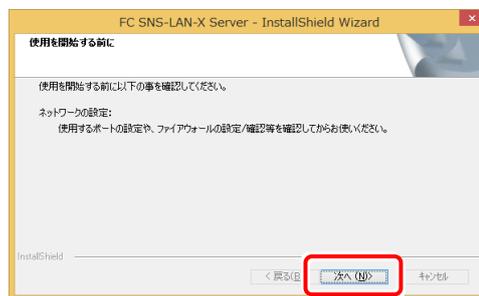
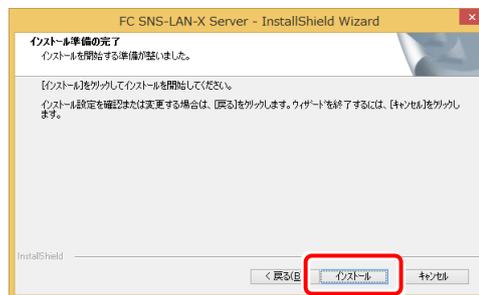
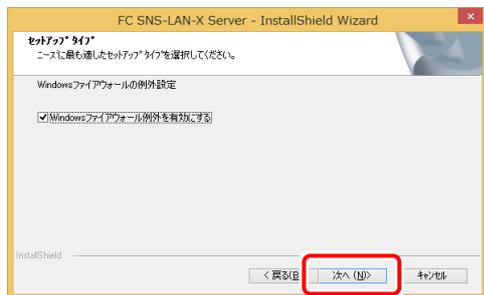
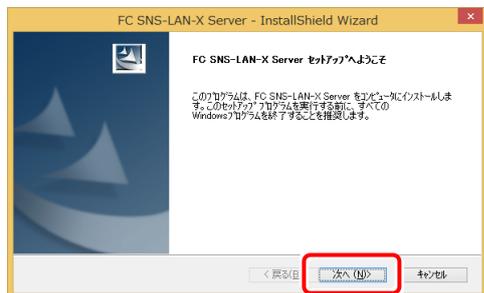
(次ページ「Step2」へ進みます)

Step2 | SNS-LAN-Xサーバーのインストール (サーバー)

1. ライセンス管理用のサーバーに、「SNS-LAN-X用ライセンスCD」をセットします。



2. 表示される画面に従って、SNS-LAN-Xサーバーをインストールします。



以上でUSBプロテクト【SNS-LAN-X】のセットアップは完了です。
続けてプログラムのインストールをおこなってください。

P.19へ

－ メモ －

6 プロジェクト Q&A

Q.1

ネット認証ライセンスの操作が知りたいのですが、どこかに資料はありますか？

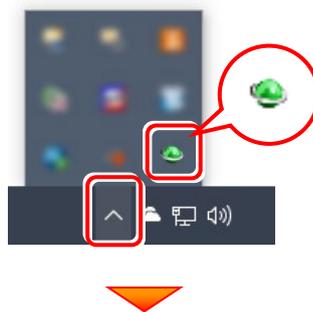
A.1

ネット認証ライセンスの Q&A をご覧になってください。

ネット認証ライセンスの設定画面から、ネット認証ライセンスの Q&A を開くことができます。
Q&A には、ネット認証ライセンスの機能や、お問い合わせのあった内容について記載されています。

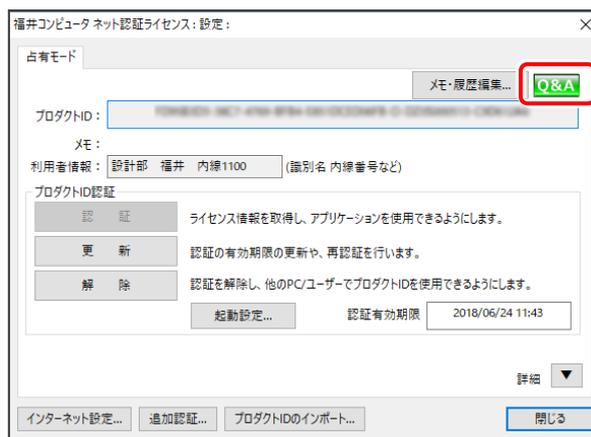
開き方

1. 画面右下のタスクバーの通知領域に表示される「ネット認証ライセンスセンター」のアイコンをクリックして、ネット認証ライセンスの設定画面を開きます。

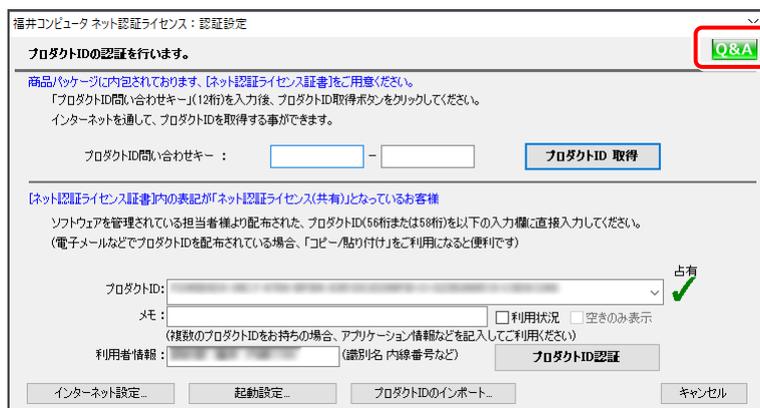


2. ネット認証ライセンスの設定画面が表示されます。
[Q&A] ボタンを押します。

ネット認証ライセンスの Q&A が開きます。



または

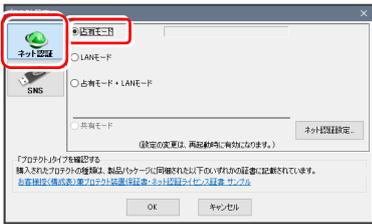
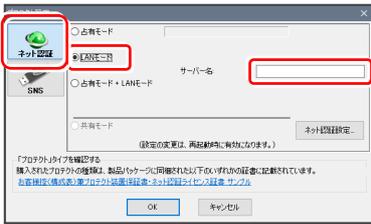
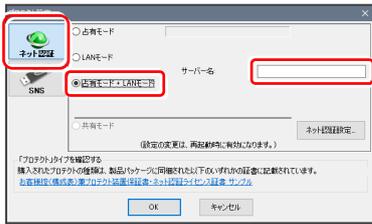
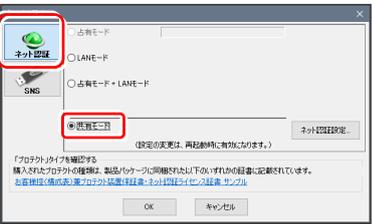
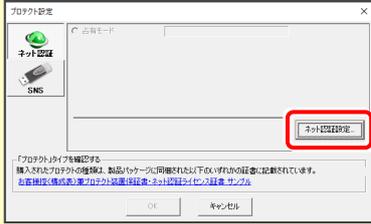
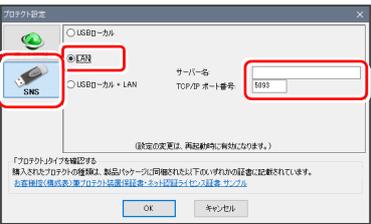
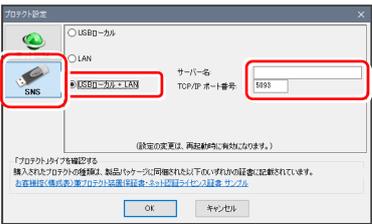


Q.2

プログラムの起動時に「プロジェクト設定」の画面が表示されて起動できません。どうすればいいのでしょうか？

A.2

お使いのプロジェクトを選択し、[OK] ボタンを押してください。

<p>【ネット認証ライセンス（占有）】を使用</p> <p>[ネット認証] - [占有モード] を選択</p> 	<p>【ネット認証ライセンス（LAN）】を使用</p> <p>[ネット認証] - [LANモード] を選択</p> 	<p>【ネット認証ライセンス（占有）】と【ネット認証ライセンス（LAN）】を併用</p> <p>[ネット認証] - [占有モード+LANモード] を選択</p> 
<p>【ネット認証ライセンス（共有）】を使用</p> <p>[ネット認証] - [共有モード] を選択</p> 	<p>【ネット認証ライセンス（LAN）】を使用する場合は、[サーバー名]に、「FCネット認証LAN Server」をインストールしたサーバーのコンピューター名を入力してください。</p> <p>モードが選択できない場合は、[ネット認証設定] ボタンを押して、ネット認証ライセンスのプロジェクトIDを認証してください。</p> 	
<p>【SNS-W】を使用</p>  <p>[SNS] - [USBローカル] を選択</p> 	<p>【SNS-LAN-X】を使用</p>  <p>[SNS] - [LAN] を選択</p> 	<p>【SNS-W】と【SNS-LAN-X】を併用</p>  <p>[SNS] - [USBローカル+LAN] を選択</p> 

【SNS-LAN-X】を使用する場合は、[サーバー名]に【SNS-LAN-X】を装着したサーバーのコンピューター名を入力してください。
また [ポート番号] には、サーバーの「SNS-LAN-X サービスコントロール」の [オプション] で設定されたポート番号を入力してください。（17ページを参照）

Q.3

ネット認証ライセンス（LAN）のライセンス管理について教えてください。

A.3

ライセンス管理用のサーバーにインストールされる、「FC ネット認証ライセンス LANモード サービスコントロール」で管理します。

「FC ネット認証ライセンス LANモード サービスコントロール」は、「ネット認証ライセンス（LAN）」のライセンス情報の確認や、サービスの開始や停止をおこなうことができます。

— 起動方法 —

- Windows11 の場合：Windowsのスタートメニューの「すべてのアプリ」から、[FC ネット認証LAN Server] - [FC ネット認証LAN サービスコントローラ] を実行してください。

The screenshot shows the main interface of the 'FC ネット認証ライセンス LANモード サービスコントロール' application. It includes fields for server name and user ID, a license table, and control buttons for starting/stopping services and viewing logs. A secondary 'サービス設定' (Service Settings) dialog is also shown, detailing connection protocols and logging options.

[サーバー名]
サーバーのコンピュータ名が表示されます。

[ユーザーID]
ネット認証LANのユーザーIDが表示されます。

[ライセンス数]
同時使用が可能なライセンス数が表示されます。

[空きライセンス数]
現在使用可能な残りのライセンス数が表示されます。

[サービス設定]
接続設定やログファイルを設定します。
[接続] タブ
接続プロトコルを設定します。
[動作ログ] タブ
使用されたアプリケーションの動作状況を記録します。
[使用状況ログ] タブ
使用されたアプリケーションの記録を定期的に残します。

[ライセンス認証]
プロダクトIDの認証・更新などを行います。

[自動更新設定]
認証の自動更新処理について設定します。

[開始]
サービスを開始します。ネット認証LANを使用する場合は、サービスを開始しておく必要があります。

[停止]
サービスを停止します。

[最新に更新]
空きライセンスなどを最新の情報に更新します。

[サーバー接続ユーザー一覧]
ライセンスを使用しているユーザーを確認します。

[オプション利用ユーザー一覧]
選択したオプションを使用しているユーザーを確認します。

[イベントビューアー]
Windows標準機能の「イベントビューアー」を開きます。ネット認証LANサーバーが動作しないときなど、サポートの応対時に使用します。

- [動作ログ] には、アプリケーションの動作状況が記録されます。使用するには、
 1. [ログの出力] チェックボックスをオンにし、[パス] にログファイルの出力先フォルダーを設定します。
 2. 「FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール」のサービスの開始時に、ログの取得が開始されます。
 3. サービスの停止時に、ログファイルが保存されます。ファイル名は、ネット認証LAN動作ログ_ (日時).log です。
- [使用状況ログ] には、「何時何分の」「ライセンスの空き状況」が記録されます。使用するには、
 1. [ログの出力] チェックボックスをオンにし、[パス] にログファイルの出力先フォルダーを設定します（[間隔] と [最大履歴数] は適宜に設定）。
 2. 「FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール」が表示されている状態で、ログの取得が開始されます。
 3. 「FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール」を閉じると、ログファイルが保存されます。
 4. 再度「FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール」を起動すると、前のログファイルは別ファイル（ログファイル名+日付）で残され、新たなログの取得が開始されます。
- ネット認証の「占有」と「LAN」を併用した場合、「占有」のライセンスが優先して使用されます。

Q.4

USBプロテクト【SNS-LAN-X】のライセンス管理について教えてください。

A.4

ライセンス管理用のサーバーにインストールされる、「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」で管理します。

「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」は、「USBプロテクト【SNS-LAN-X】」のライセンス情報の確認や、サービスの開始や停止をおこなうことができます。

— 起動方法 —

- Windows11 の場合：Windowsのスタートメニューの「すべてのアプリ」から、「FC SNS-LAN-X Server」 - 「FC SNS-LAN-Xサービスコントローラ」を実行してください。

The screenshot shows the main window of the 'FC SNS-LAN-X サービスコントロール' application. It features a top section for server and user information, a central table with columns for application, license count, and empty license count, and a right-hand control panel with buttons for Start, Stop, Update, and Connect User. A separate 'オプション' (Options) dialog box is also shown, containing tabs for '接続' (Connection) and '使用状況ログ' (Usage Log), with a port number field set to 5093.

【サーバ】
SNS-LAN-Xプロテクトが接続されているコンピュータ名が表示されます。

【ユーザID】
SNS-LAN-XプロテクトのユーザIDが表示されます。

【ライセンス数】
同時使用が可能なライセンス数が表示されます。

【空きライセンス数】
現在使用可能な残りのライセンス数が表示されます。

【開始】 ボタン
サービスを開始します。
SNS-LAN-Xプロテクトを使用する場合は、サービスが開始されている必要があります。

【停止】 ボタン
サービスを停止します。

【更新】 ボタン
表示されている情報を最新に更新します。

【接続ユーザー】 ボタン
選択したアプリケーションを使用しているユーザーを確認します。

【オプション】 ボタン
接続設定やログファイルを設定します。

【接続】 タブ
接続で使用するポート番号を設定します。

【使用状況ログ】
使用されたアプリケーションの記録を定期的に残します。

- 【ポート番号】の初期値は「5093」です。接続に問題がある場合のみ、変更してください。変更した場合は、プログラム側のプロテクト設定のポート番号も合わせる必要があります。
- 【使用状況ログ】には、「何時何分の」「ライセンスの空き状況」が記録されます。使用するには、
 1. [ログの出力] チェックボックスをオンにし、[パス] にログファイルの出力先を設定。（[間隔] と [最大履歴数] は適宜に設定）
 2. 「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」が表示されている状態で、ログの取得が開始されます。
 3. 「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」を閉じると、ログファイルが保存されます。
 4. 再度「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」を起動すると、前のログファイルは別ファイル（ログファイル名+日付）で残され、新たなログの取得が開始されます。
- USBローカルとLANのプロテクトの2種類を併用した場合、USBローカルのライセンスが優先して使用されます。

Q.5

「FCアカウント」では何ができるのでしょうか？ 使い方を教えてください。

A.5

「FCアカウント」では、下記をはじめとした様々な機能がお使いいただけます。

・ 製品のアップデート

CAD製品のアップデートプログラムの提供やライセンスの更新、再セットアップ用ファイルのご提供などがご利用いただけます。

・ 保守サポートサービスのご利用

保守サポートサービス「FCメンバーシップ」のご契約情報確認・各種お手続き・ご契約特典などの様々な機能をご利用いただけます。

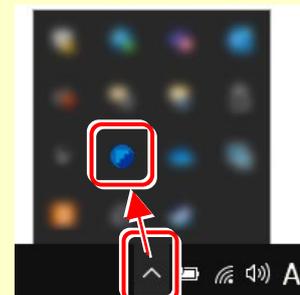


※ すべての機能を利用するには、インターネット接続環境が必要です。

※ 画面は予告なく変更される場合がございます。

「FCアカウント」を起動させるには

デスクトップのアイコン、または画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCアカウント」を起動します。



電子納品ツールを セットアップします

プロテクトのセットアップを終えたら、電子納品ツールをセットアップ
します。

1. 新規インストールの手順 20

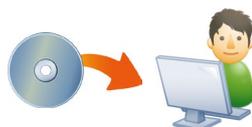
1 新規インストールの手順

お使いのコンピュータに、電子納品ツールを新規インストールします。

- 「Step1 | 電子納品ツールのインストール」 → 「Step2 | PDF Driverのインストール」
 → 「Step3 | BEST FAQのインストール」 → 「Step4 | ネット認証ライセンスの製品ID認証」
 → 「Step5 | FCアカウントのインストールと登録」 の順番でインストールします。

Step1 | 電子納品ツールのインストール

1. コンピューターに「インストールDVD」をセットします。



2. セットアップ画面の
 「電子納品ツール」 ボタンを押します。
 (画面のデザインは、商品によって異なります。)

TREND-ONE シリーズのセットアップ画面



Mercury-ONE シリーズのセットアップ画面



※ セットアップ画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の「Install.exe」を実行してください。

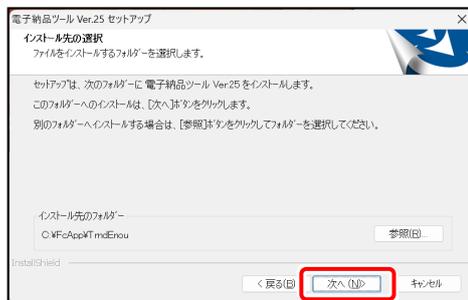
3. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



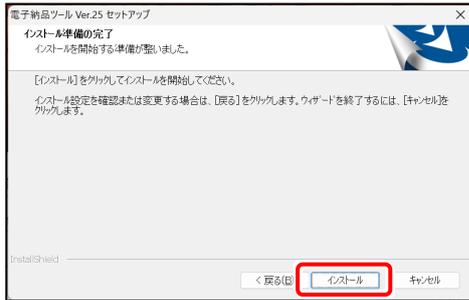
「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択します。



プログラムのインストール先を確認して次へ進みます。



(次ページへ)



(次ページ「Step2」へ進みます)

Step2 | PDF Driverのインストール

1. PDF Driver をインストールします。
セットアップ画面の
[Antenna House PDF Driver] ボタンを押します。

※ 同じコンピューターに「TREND-ONE」「Mercury-ONE」がインストール済みの場合は、PDF Driverは既にインストールされていますので、インストールする必要はありません。

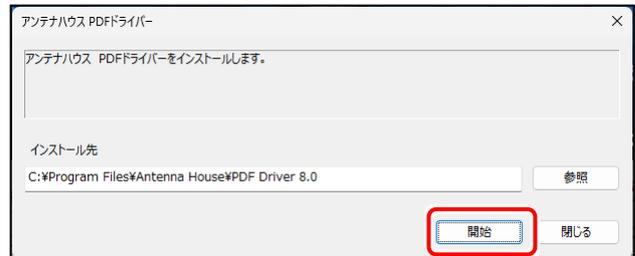
TREND-ONE シリーズのセットアップ画面



Mercury-ONE シリーズのセットアップ画面



2. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



PDF Driverがインストールされます。
インストール完了のメッセージは表示されません。

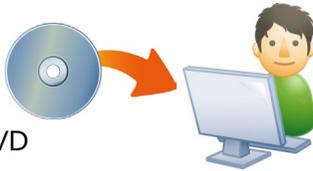


(次ページ「Step3」へ進みます)

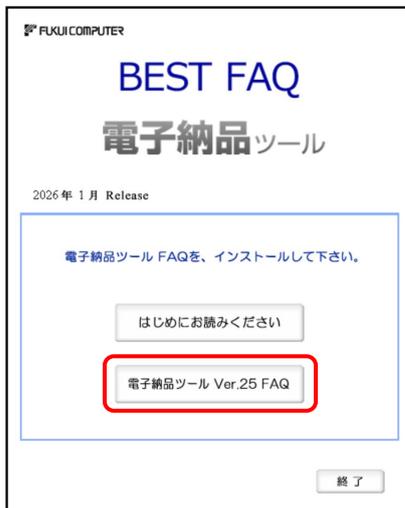
Step3 | BEST FAQのインストール

1. コンピューターに、「BEST FAQ」のインストールDVDをセットします。

BEST FAQ
インストールDVD



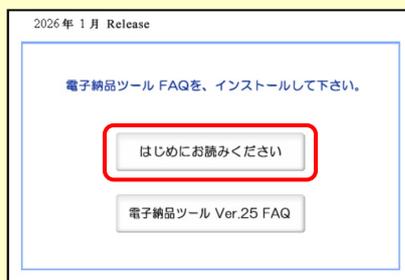
2. セットアップ画面の
[電子納品ツール FAQ] ボタンを押します。



※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [Install.exe] を実行してください。

「はじめにお読みください」を確認して下さい

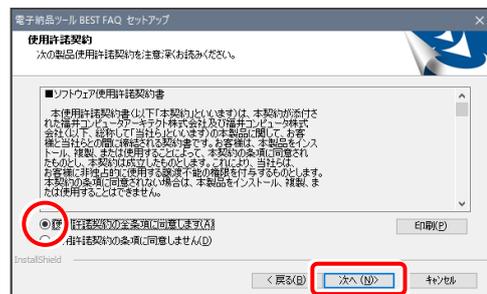
「はじめにお読みください」では、BEST FAQのインストール手順などを確認することができます。



3. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



[使用許諾契約の全条項に同意します] を選択します。



(次ページ「Step4」へ進みます)

Step4 | ネット認証ライセンスのプロダクトID認証

プログラムの起動時に、ネット認証ライセンスの「プロダクトIDの認証」が表示される場合があります。
表示される画面にしたがって、プロダクトIDの認証をおこなってください。

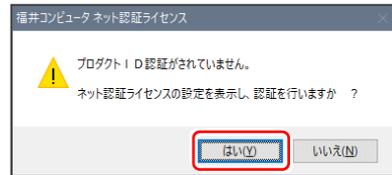
※ プロダクトIDの認証時には、インターネットに接続された環境が必要です。

1. デスクトップの「電子納品ツール」をダブルクリックして起動します。



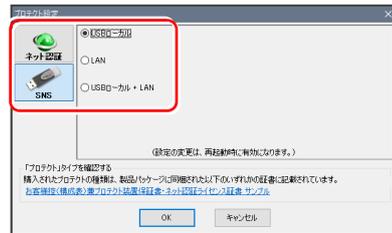
2. プロダクトID認証のメッセージが表示された場合は、
「はい」を押してプロダクトIDの認証をおこないます。

※ ネット認証ライセンス（占有）（共有）を使用する場合のみです。
他のプロダクトを使用する場合は、「いいえ」を押して閉じてください。



「プロダクト設定」画面が表示された場合は、
使用するプロダクトを選択して「OK」を押します。

※ どれを選択すればいいかわからない場合は、本書の15ページを
参照してください。



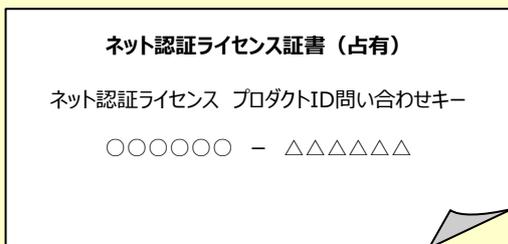
ネット認証ライセンス（占有）の場合、プロダクトID認証の手順

※ ネット認証ライセンス（占有）のお客様のみ、おこなってください。

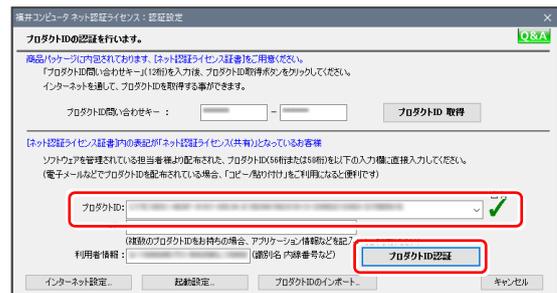
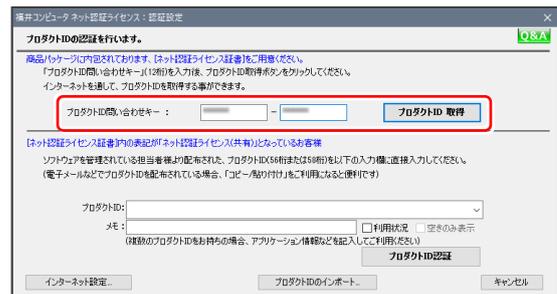
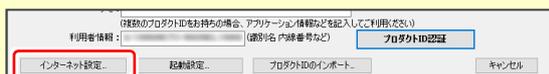
「プロダクトID問い合わせキー」を入力して、
「プロダクトID取得」ボタンを押します。

「プロダクトID」が取得されたのを確認したら、
「プロダクトID認証」ボタンを押します。

「プロダクトID問い合わせキー」は 6桁+6桁 です。
送付される「ネット認証ライセンス証書（占有）」に記載されています。



※ プロダクトIDの取得や認証が正常にできない場合は、「インターネット
設定」ボタンを押して、プロキシ設定を変更してみてください。



(次ページへ続く)

「ライセンスの認証と解除の設定」画面が表示されます。

お客様のご利用環境に合わせて、「自動認証時の設定」と「自動解除時の設定」を設定してください。

自動解除は、以下の様な使用方法の時に設定します

事務所内など、常時インターネット接続が可能な環境で使用しており、

- ・ 複数人でライセンスを使用する場合。
- ・ 他のコンピューターでもライセンスを使用する場合。
- ・ 商品構成の異なるプロダクトIDを、都度切り替えて使用する場合。

※ 自動解除の設定は、お客様のご判断でご使用ください。



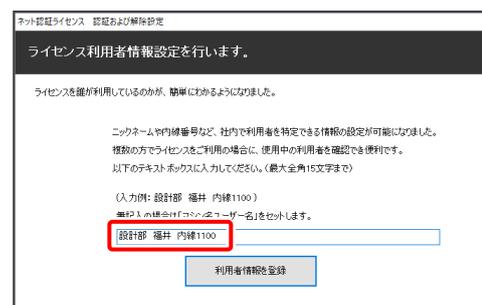
設定を終えたら、[OK] ボタンを押します。



利用者情報を入力して登録してください。

【利用者情報】は、プロダクトIDの利用状況（誰が使用しているか、どのコンピューターで使用されているか等）を確認する際に利用されます。

内線番号やニックネーム、コンピューターの識別名などを入力してください。



ネット認証ライセンス（占有）のプロダクトIDが認証されます。

続いて次ページ **3.** に進みます。



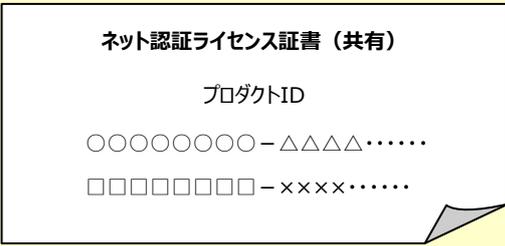
ネット認証ライセンス（共有）の場合、プロダクトID認証の手順

※ ネット認証ライセンス（共有）のお客様のみ、おこなってください。

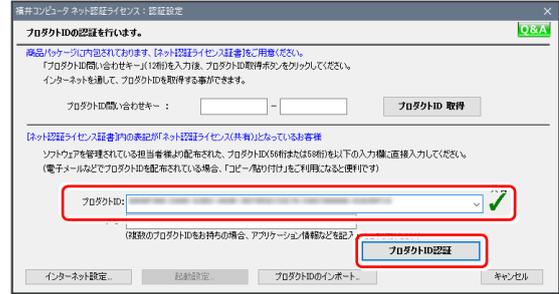
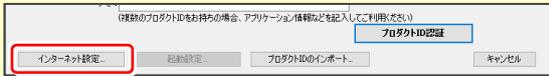
[プロダクトID] にソフトウェア管理者から提供された
[プロダクトID] を入力し、[プロダクトID認証] ボタンを
押します。

ソフトウェア管理者の方へ

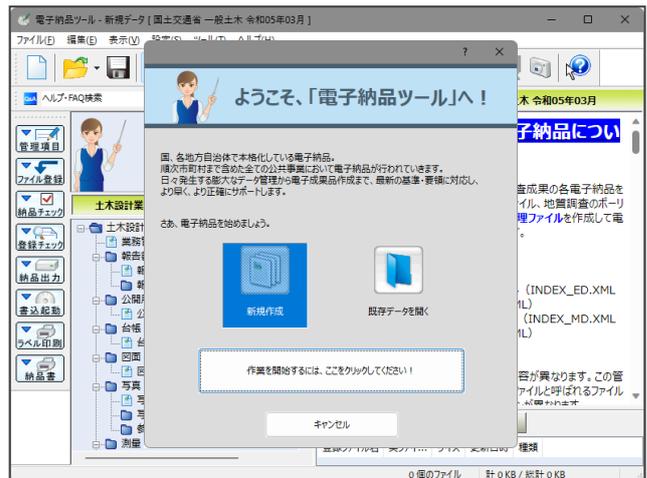
ライセンスの認証で必要になる「プロダクトID」は、送付される
「ネット認証ライセンス証書（共有）」に記載されています。
ソフトウェア管理者の方は、あらかじめどの利用者（コンピューター）が
どの「プロダクトID」を使用するか決めて配布してください。



※ プロダクトIDの認証が正常にできない場合は、[インターネット設定]
ボタンを押して、プロキシ設定を変更してみてください。



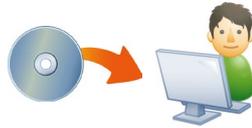
3. プログラムが起動します。



(次ページ「Step5」へ進みます)

Step5 | FCアカウントのインストールと登録

1. コンピューターに「インストールDVD」をセットします。



2. セットアップ画面の 「FCアカウント」ボタンを押します。

※ 同じコンピューターに「TREND-ONE」「Mercury-ONE」がインストール済みの場合、FCアカウントは既にインストールされていますので、インストールする必要はありません。

TREND-ONE シリーズのセットアップ画面

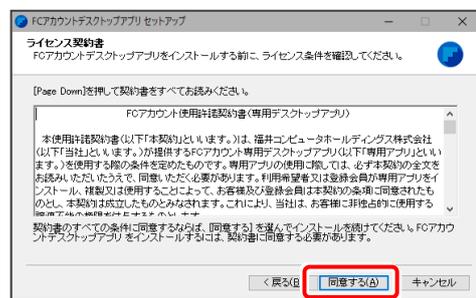
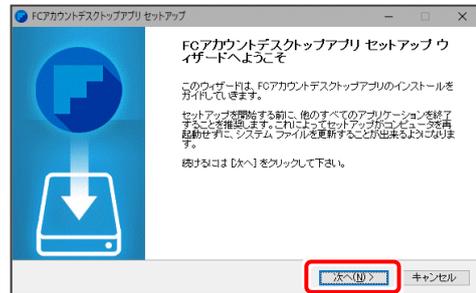


Mercury-ONE シリーズのセットアップ画面

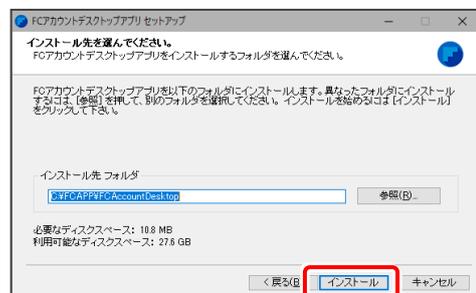


※ セットアップ画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の「Install.exe」を実行してください。

3. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



インストール先を確認してインストールします。



(次ページへ続く)

4. FCアカウントの新規アカウント作成画面が表示された場合は、以下の手順で登録してください。

FCアカウントを登録していただくと、最新版プログラムの取得、保守契約特典、ライセンス管理等、様々なサービスがご利用いただけます。

※ FCアカウントのご利用には、インターネットに接続できる環境が必要です。

まだFCアカウントを登録していない場合は
[次のステップへ] をクリックします。
「メールアドレス」や「パスワード」などを登録して、FCアカウントを新規作成します。

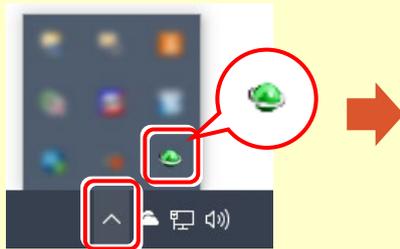
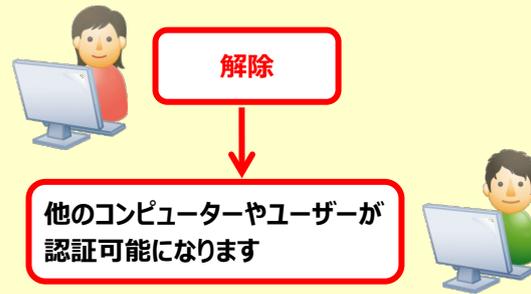
すでにFCアカウントを登録済みの場合は
他商品などでFCアカウントを登録済みの場合は、
[すでにFCアカウントをお持ちの場合はログインへ] をクリックします。
登録済みの「メールアドレス」と「パスワード」を入力して、ログインします。

以上で 電子納品ツール のセットアップは **完了** です。

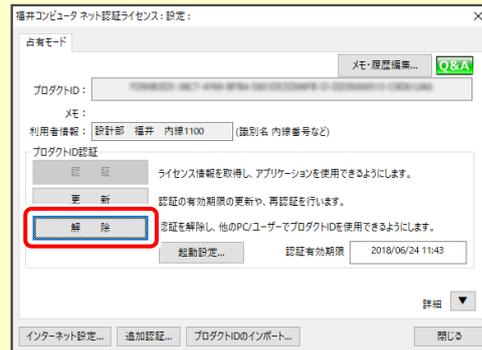
【補足】 ネット認証（占有）の解除方法

同じネット認証ライセンス（占有）を、他のユーザーまたは他のコンピューターで使用したい場合は、ネット認証を解除する必要があります。

手動でネット認証ライセンスを解除する場合は、以下の手順で解除してください。



画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FC ネット認証ライセンスセンター」を起動します。

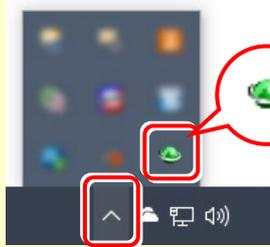


ネット認証ライセンスの設定画面が表示されます。
[解除] を押すとネット認証が解除されます。

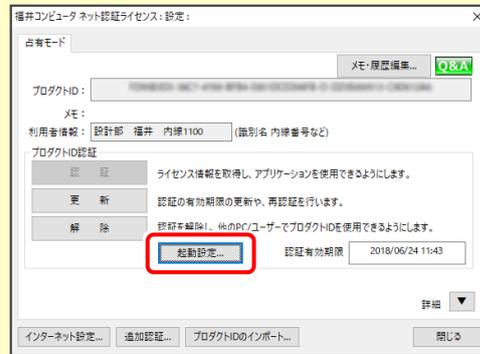
【補足】 ネット認証（占有）の自動認証/解除の設定方法

現在設定されているネット認証ライセンス（占有）の自動解除と自動認証の設定を変更したい場合は、以下の方法で設定を変更します。

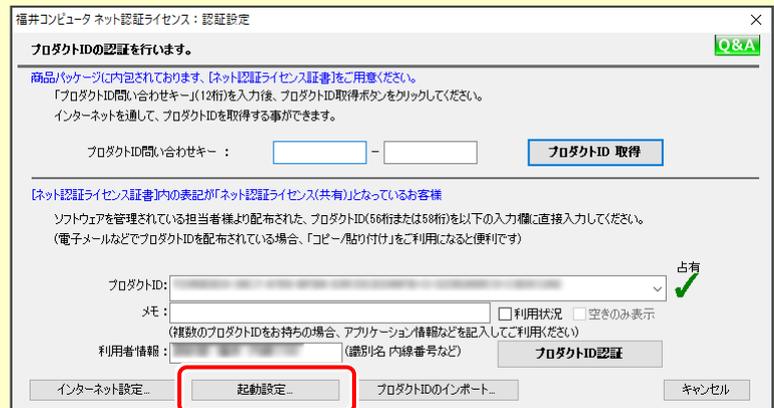
画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCネット認証ライセンスセンター」を起動します。



「起動設定」を押します。



または



「自動認証時の設定」と「自動解除時の設定」を変更します。変更後、[OK] ボタンを押してください。



注意： ネット認証の際には、インターネットに接続されている必要があります。

インターネットに接続できない現場などに持ち出す場合は、自動解除を設定しないでください。

（すべてのチェックをOFF）

また現場に持ち出す場合は、事前にネット認証を済ませておいてください。